

令和6年度 事業報告書
(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

開催年月日	事業名・内容
クラウドファンディング「足軽組屋敷バーチャル資料館プロジェクト」 - 江戸時代から続く、足軽組屋敷のまちを未来につなげたい! -	
2024.11.6～	彦根景観フォーラム YouTube チャンネル 動画制作・配信 彦根藩の足軽組屋敷 SEASONS vol. 3 「服部邸と湖東焼」 https://www.youtube.com/watch?v=2kw16d9nKb4 制作協力：北風写真館 杉原正樹さん ※足軽組屋敷バーチャル資料館 WEB サイト https://asgr-home.studio.site/
重要伝統的建造物群保存地区 町家特別公開 彦根市河原町芹町地区	
2024.6.8-9 10:00～16:00	重要伝統的建造物群保存地区 町家特別公開 彦根市河原町芹町地区伝統的建造物群保存地区は、彦根城の城下町の南東隅に形成されたかつての町人地です。城下町と中山道、さらには東方の農村部および山間部を結ぶ芹川の往来に沿った町並みで、北から江戸時代の川原町、袋町、安清町、善利新町にあたります。 彦根の城下町は、元和期（1615年から1624年）に三重の堀を巡らす城下町の骨格が定まり、寛永期（1624年から1644年）にかけて城下町も整備されました。川原町は元和4年（1618年）以前、南東端の善利新町も寛永18年（1641年）には成立したと言われています。 伝統的建造物群保存地区は、ゆるやかにS字を描く幅二間（約3.6m）程度の往来に沿った約780mの範囲です。短冊形に割られた敷地が並び、芹川の流路を付け替えて城下町を整備した名残をよく残しています。敷地に合わせて不整形に建てられた町家や、近代以降も商業地として栄えた様相を伝える銀行等の近代建築、表構えを洋風に改造した町家等もあり、町並みに変化を与えています。 重要伝統的建造物群保存地区選定後、日常的には公開されていない伝統的建造物を公開し、地域住民及び市内外住民に文化財としての価値を知ってもらうことにより、文化財や町並み、地域への愛着を醸成したいと考えています。 【所在地】 彦根市河原一丁目・河原二丁目・河原三丁目及び芹町の各一部 【会場】 ①ひこね街の駅「通信舎」 ②ひこね街の駅「寺子屋力石」 ③鈴木家住宅 ④清水家住宅 ⑤旧石橋家住宅 中央棟 ⑥旧石橋家住宅 東棟 【主催】 彦根歴史的風致活用実行委員会 （NPO法人 彦根景観フォーラム、美しいまちづくり委員会） ※この事業は、文化庁の令和6年度文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業）を受けて実施しました。
彦根市指定文化財 足軽屋敷特別公開	
2024.10.12-13	彦根市指定文化財 足軽屋敷特別公開

10:00～16:00	【会 場】 善利組足軽屋敷（芹橋二丁目一帯）及び 足軽中藪組瀧谷家「まちかど資料館」 ①辻番所・旧磯島邸：写真・二人展（西野源太郎氏・渡邊弘俊氏） 池坊ミニ花展（廣野恭子社中作品） お茶席（50 人限定・お菓子付き 300 円） ②中居邸：上田道三 絵画展（歴史的記録絵画） ハーブ蒸留実験公開（13 日のみ） ③服部邸：「湖東焼窯場跡」資料展（湖東焼を育てる会） ④吉居邸：資料パネル展示 ⑤村山邸：ローチョコレートファクトリー「ハレットケト」 日本庭園を眺めながらのカフェ OPEN！ チョコレート、ケーキ、ドリンクの販売 ⑥林 邸：再興湖東焼 一志郎窯「湖東焼ギャラリー」 土鍋ご飯「SUZUMIAN」OPEN！ 足軽ぜんざい（2 日間限定） ⑦瀧谷家「まちかど資料館」：瀧谷家伝来資料展示 襖下張り古文書の剥がし体験（雨天中止） 【主 催】 彦根歴史的風致活用実行委員会 ・彦根辻番所の会 ・NPO 法人 彦根景観フォーラム ・NPO 法人 湖東焼を育てる会 ・足軽中藪組瀧谷家「まちかど資料館」 【後 援】 彦根市・彦根商工会議所・（公社）彦根観光協会 ※この事業は、文化庁の令和 6 年度 文化芸術振興費補助金 （地域文化財総合活用推進事業）を受けて実施しました。
足軽辻番所サロン「芹橋生活」 善利組足軽屋敷「辻番所・旧磯島邸」（芹橋二丁目 5-19）	
2024.4.14 10:30～12:00	足軽辻番所サロン「芹橋生活」92 テーマ：江戸時代の琵琶湖と彦根の人々 語り手：東 幸代さん（滋賀県立大学 地域文化学科 教授）
2024.11.24 10:30～12:00	足軽辻番所サロン「芹橋生活」93 テーマ：幕末期江戸詰足軽の実態 語り手：北野智也さん（彦根城博物館 学芸員）
2025.1.26 10:30～12:00	足軽辻番所サロン「芹橋生活」94 テーマ：街道と宿場 語り手：谷口 徹さん（柏原宿歴史館 館長 NPO 法人 湖東焼を育てる会 理事長 NPO 法人 彦根景観フォーラム 理事）
2025.3.16 10:30～12:00	足軽辻番所サロン「芹橋生活」95 テーマ：彦根藩の伊賀忍者と長光寺の話 語り手：澤 光哲（英之）さん（薬王山 長光寺 住職） 【主 催】 彦根辻番所の会 【共 催】 NPO 法人 彦根景観フォーラム

彦根歴史的風致活用実行委員会 活動報告会		彦根城博物館 講堂（彦根市金亀町 1-1）	
2024.7.21 13:00～15:00	彦根歴史的風致活用実行委員会 活動報告会 【報告団体】（発表順） ① NPO 法人 彦根景観フォーラム ② 彦根辻番所の会 ③ NPO 法人 湖東焼を育てる会 ④ NPO 法人 ひこね文化デザインフォーラム ⑤ 彦根藩足軽中敷組瀧谷家「まちかど資料館」		
NPO 法人 彦根景観フォーラム 設立 20 周年記念フォーラム ー世界の城下町彦根の景観を考えるー スミス記念堂（彦根市本町三丁目 58）			
2024. 11. 2 13:00～15:00	NPO 法人 彦根景観フォーラム 設立 20 周年記念フォーラム ー世界の城下町彦根の景観を考えるー 彦根城や周辺の環境（文化・建造物・自然）は、私たち市民にとっては生活に根づく誇らしい存在であり、豊かな日常の生活の舞台です。 この愛おしい景観を次代へと継承していくために、再検証・再評価をして、私たちはより豊かなまちづくりのためにどのように考え行動すべきなのか。 街観察びと、まちづくりや建築景観・歴史・文化財に日頃関わる人たちがまちへの想いを語り、問題を提起し、参加する方々も自由に意見を交換し、パブリックメッセージとして発信したいと思います。 【ファシリテーター】戸所 岩雄（建築家、彦根景観フォーラム理事、ひこね文化デザインフォーラム理事長） 【パネリスト】濱崎 一志（建築史家、彦根景観フォーラム理事長） 谷口 徹（柏原宿歴史館長、彦根景観フォーラム理事） 杉原 正樹（北風写真館主、スミス会議専務理事、道草の達人、彦根景観フォーラム会員） 会 場：スミス記念堂（彦根市本町三丁目 58） 主 催：NPO 法人 彦根景観フォーラム 共 催：NPO 法人 ひこね文化デザインフォーラム NPO 法人 スミス会議 後 援：彦根市・彦根商工会議所		
町家活用			
2005.10.16～	ひこね街の駅「寺子屋力石」	場所：花しょうぶ通り商店街	
2008.3.16～	ひこね街の駅「戦国丸」	場所：花しょうぶ通り商店街	
2012.11.3～	ひこね街の駅「通信舎」	場所：花しょうぶ通り商店街	
2015.3.1～	ひこね街の駅「治部少丸」	場所：花しょうぶ通り商店街	
2020.3.22～	ひこね街の駅「みんなの食堂」	場所：花しょうぶ通り商店街 管理運営：LLP ひこね街の駅	
2019.6.1～	多賀さとの宿 一圓屋敷	場所：多賀町一円 149 管理運営：LLC さとやま多賀	
2008.12.26～	善利組足軽屋敷「辻番所・旧磯島家住宅」	場所：彦根市芹橋二丁目 5-19 管理運営：彦根辻番所の会	

会報「きらっと彦根」	
2024. 4	きらっと彦根 55 2024 年 春号 ①足軽組屋敷・辻番所の保存と利活用のあゆみ ②復活した茅葺き屋根
2024. 7	きらっと彦根 56 2024 年 夏号 <彦根景観フォーラム 設立 20 周年記念号> ①NPO 法人 彦根景観フォーラム 20 周年を迎えて ②NPO 法人 彦根景観フォーラム 20 年のあゆみ
2024. 10	きらっと彦根 57 2024 年 秋号 ①官民連携で進む、彦根市の「歴史まちづくり」 ②河原町芹町地区伝統的建造物群保存地区 町家公開事業
2025. 1	きらっと彦根 58 2025 年 冬号 ①NPO 法人 彦根景観フォーラム 設立 20 周年記念フォーラム －世界の城下町彦根の景観を考える－ ②善利組足軽組屋敷特別公開 2024
ブログ	
通年	URL http://hikone-keikan.seesaa.net/
月例会議	滋賀大学 士魂商才館 3F セミナー室 2(馬場一丁目 1-1)
右欄参照	2024 年 4/19 5/17 6/21 8/23 9/20 10/18 11/22 12/26 2025 年 1/24 2/28 3/21 各日 19 : 00～20 : 30
通常総会	滋賀大学 士魂商才館 3F セミナー室 2(馬場一丁目 1-1)
2024. 7. 19	19 : 00～20 : 30